

三月の歌

森本雅也 作詞
太田雅也 作曲

J=132

8

13

mf

さん が つ は は う な た さん が つ は は う

mp

な た ね む の り よ か ら さ い め た ち き ぎ た ち が い つ さ み せ い に

mf

よ ろ ご き び ゆ の く こ や ま を あ な が る め 一 る お だ コ バ や ル カ ト な に ひ か が

f

mf

f

mf

A musical score for a vocal piece. The score consists of five staves of music, each with a treble clef and a key signature of one sharp (F#). The tempo is marked as J=104. The lyrics are written in Japanese below the notes. The vocal part starts with eighth-note chords, followed by sixteenth-note patterns and sustained notes. The piano accompaniment provides harmonic support with chords and bass lines. The vocal line includes melodic phrases like "しおかぜに やくうみに こづえを ふるわせ て おもいを はせなが" and "さん が つは あ め さん が つは あ". The piano part features rhythmic patterns and harmonic changes, including a section where the piano part is silent while the voice continues. The vocal line concludes with "とう みんからさめた かえるが うたいだす" and ends with a final note on the second staff.

f

ひとびとは れんげの ふとんをうらがえし

f

mf

l=132

いなしろにみづをそそぐ

rit.

D.S.

らかがやくひかりのなかにあふれるう

mf

たさんのがつのうた

mf

三月の歌

三月は花

眠りから覚めた木々たちが
いつせいに喜びの声をあげる
おだやかな東の風に
梢をふるわせて

三月は雨

降るとは見えぬひと雨に
冬眠から覚めた蛙が歌いだす
人々はれんげのふとんを裏返し
稻代に水を注ぐ

三月は歌

この世の命あるものは
さみどりに動きゆく山を眺める
コバルトに輝く海に
想いを馳せながら
輝く光の中あふれる歌
三月の歌